

園長室だより

令和3年度 第7号（11月30日発行）大阪市立立葉幼稚園長 福澤 郁子

新型コロナウイルス感染症の感染者数が落ち着いている現状ではありますが、拡大防止に向けた対策はしっかりと続けている日々です。教育委員会の通知と子どもたちの実態や育みたいこと、また、安心、安全のバランスを考えながら、日常の保育を大切に過ごしています。そんな中で、できる行事を子どもたちに無理のない形で考えながら実践しています。子どもたちの姿を少しでも保護者の方に見ていただき、成長を実感していただけるよう、教職員一同、取り組んでいきたいと思っています。

〇区長訪問

浪速区の幡多区長が幼稚園を訪問されました。幼稚園の『運営に関する計画』（幼稚園のホームページにも掲載）やたてばっこだより、園長室だよりをご覧になり、コロナ禍で安心・安全な幼稚園生活を送ること、実践している保育について、子どもたちの現状など、ねぎらいと、励ましの言葉をいただきました。また、できることがあれば力になりますとのお言葉もいただきました。

このように、区役所と幼稚園の連携が深まると、子どもたちへの支援も具体的になります。今後も連携を深め、子どもたちへの具体的な支援を探っていききたいと思います。

親子製作について

今年度は当日の密を避けるため、事前に日めくりカレンダーを一緒につくっていただきました。子どもたちは、お家の方と一緒に作る楽しさを味わい、とびきりの笑顔で取り組んでいました。各学年に応じた素敵な作品が出来上がりました。作品展当日に、遊戯室で展示し、オリジナリティーあふれるそれぞれの作品を見て楽しんでいただけたのではないのでしょうか。



芋掘り遠足の後、ばら組は畑で、もも組は園内で芋掘りをしました。ツルのついたままの芋掘りは、まず引っ張って、それから土の中を掘る。出てきたお芋はもちろん、ツルで綱引きやフカフカ布団にして遊ぶことも楽しみました。



ゆり組は、塩草立葉小学校の作品展を見に行きました。1年生から6年生までの作品を見て回り、楽しんで見ていました。去年のゆり組の名前を見つけて喜ぶ姿もありました。1年生になったら、という楽しみにも繋がったのではないのでしょうか。また、次は自分たちの作品展だ！とやる気がみなぎってきたようでした。



もうすぐ1年生。大きな道路も渡って小学校へ行くこともあります。道路を渡る時の注意や待つ場所なども知らせながら、しっかりと歩いていきました。